

「社会保障の解体は許さない！介護保険制度の抜本改善を！！」
STOP！介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース
-介護の“Big Wave”を広げよう！-



秋の介護をよくするアクションウィーク (11月7日~14日)



奈良 今年もバーン！とやります♪ ということで、

Youtube に第2段動画公開中！です。 <https://youtu.be/nk2Cdy2BhA> ←医師がいっぱい！
<https://www.youtube.com/watch?v=blW-vKMkXtM> ←介護職がいっぱい♡ 2本あります。

『私たちの法人は、地域の人びとが自らのちと暮らしを守っていきたく、と力を寄せ合い、民家の6畳一間を借りて、夜間診療所を開いたのが出発点でした。医療現場の拠点として、互いの生命をいつくしみあう地域の人々とながかりを広げてきました。どんな医療をするのか。どんな看護をするのか。真正面から対等に心と心で確かめ合いながらみんなで築いてきた歴史です。そしてこれからも地域の一人ひとりの方に

「きょう一日、あんじょう過ごせた。一人ぼっちゃのうて、人と会えた。話もできた。楽しかった。土庫病院があるさかい安心して暮らせるワ」 そう言っていただけるような健生会をめざしています。だから介護保険の改悪が許せません。地域のみなさんも職員も安心して住み続けられる街づくりをめざして…』 (健生会介護ウェブニュース&Youtube より)



(左上から) そよ
かぜ、更屋副院長、
日の出診、塚本医
師、日の出テイ、
徳田医師&橋口医
師、法人事務局、
大辻医師、下林医
師もアクション！！

大阪 なんばと堺東で合わせて240名を超えて大宣伝！



11月11日は、いい日いい日の「介護の日」ということで、恒例になっている介護ウェブ宣伝行動をなんば高島屋前で18:00～19:00で行いました。今回は大阪民医連で開催されていた近畿地協介護研修の参加者も加わり、約190名で介護改悪の反対と処遇改善を求め訴えました。「いい介護がしたい！笑顔が見たい！」のメッセージボードも持ってアピールしました。介護職部会の矢島委員長（かわち野）の司会で、介護改悪の内容を訴えたあと、現場で働く職員が順番に街行く人に訴えました。今回は全日本民医連の介護・福祉部員である相良さん（長崎民医連）と松田さん（京都民医連）のお二人にもマイクを握っていただき、力強く訴えていただきました。

堺東では、今回も同時開催で宣伝行動を行い、参加者は約50名。老健みみはらからは15名の職員の参加があり、署名は44筆集まりました。なんばと堺東で合わせて240名を超える宣伝で大きく訴えることができました。厳しい介護情勢ですが、介護従事者として引き続き声を上げていきましょう。（大阪／介護福祉ニュース vol.75 より）



←こちらが、近畿地協の介護福祉分野役責者養成研修でのアクション！



お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：吉澤・諏佐（すさ）
☎03-5842-6451 / fax03-5842-6460 E-mail: min-kaigo@min-iren.gr.jp